



畑作等除草剤



芝生・緑地管理の除草剤

ワンサイドP乳剤



除草剤分類

1

農林水産省登録	第20123号
有効成分	フルアジホップP 17.5%
その他化管法該当成分	キシレン（1種）45% エチルベンゼン（1種）28%
性状	褐色澄明可乳化油状液体
人畜毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
危険物	第4類第2石油類
有効年限	3年
包装	（100ml×10本）× 6函 500ml × 20本

特長

✓ イネ科雑草と広葉作物との選択性が明瞭です
メヒシバ、イヌビエ、エノコログサなどの一年生からチガヤ、ヨシ、ススキなどの多年生に至るまで、広範囲なイネ科雑草に対して強力に作用します。
選択性が明瞭であり、豆、いも、野菜等の広葉作物の生育期にはほとんど影響を与えず、イネ科雑草を防除することができます。

✓ 多年生イネ科雑草にも高い効果
有効成分は、雑草の茎葉部および根部から容易に吸収され、体内を移行して成長点および節部の分裂組織に作用し、周辺細胞を壊死させることによって植物全体を枯死させるため、畑に侵入するシバムギ、キシュウスズメノヒエや、チガヤ、ヨシ、ススキ等の防除の難しい多年生イネ科雑草も枯殺することができます。

✓ 耐雨性にすぐれています
有効成分の吸収・移行が早いいため、散布後の降雨による影響を受けにくい薬剤です。

✓ 一年生イネ科雑草に対する高い効果
畑地では、主に3葉期から5葉期（だいたいは10葉期）までの一年生イネ科雑草に使用することで、安定した除草効果を示します。雑草の種類、生育ステージや大きさなどに応じて適切な薬量を用いることにより、安定した殺草効果が得られます。

✓ いろいろな場面で使用できます
広葉作物の他、水田畦畔、かんきつ、緑地管理用地などに幅広く使用することができます。

✓ 効果はゆっくり発現します
本剤の有効成分は速やかに吸収されますが、効果の発現は緩慢なため、完全に枯れるまで通常15～20日程度かかります。

適用作物と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量		使用方法	本剤およびフルアジホップPを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量		
だいず		一年生イネ科雑草（スズメノカタビラを除く） シバムギ レッドトップ	雑草生育期（イネ科雑草8～10葉期） 但し、収穫60日前まで	100ml	100ℓ	雑草茎葉散布又は全面散布	1回
			雑草生育期（イネ科雑草5～8葉期） 但し、収穫60日前まで		通常散布 50～100ℓ 少量散布 25～50ℓ		
			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫60日前まで	75～100ml			
えだまめ			雑草生育期（イネ科雑草5～8葉期） 但し、収穫30日前まで	100ml	通常散布 50～100ℓ 少量散布 25～50ℓ		
あずき			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫30日前まで	75～100ml			
			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫60日前まで				
いんげんまめ			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫45日前まで	50～100ml	70～100ℓ		
にんじん			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫30日前まで				
だいこん			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫45日前まで	75～100ml			
てんさい			雑草生育期（イネ科雑草3～8葉期） 但し、収穫90日前まで				
たまねぎ	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫30日前まで	50～100ml	雑草茎葉散布				
いちご（親株床）	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫後～定植まで						
			雑草生育期（イ				

トマト	—		ネ科雑草3～5葉期) 但し、収穫21日前まで	75～100ml			
かんしょ			雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫60日前まで	50～75ml			
ばれいしょ			雑草生育期（イネ科雑草3～8葉期） 但し、収穫前日まで	75～100ml	75～100ℓ		
キャベツ ブロッコリー		一年生イネ科雑草（スズメノカタビラを除く）	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫30日前まで		100ℓ	雑草茎葉散布又は全面散布	2回以内
アスパラガス	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫前日まで			70～100ℓ			
やまのいも	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫30日前まで		50～100ml				
にんにく	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫21日前まで			100ℓ			
せんきゅう	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期） 但し、収穫90日前まで				1回		
かんきつ	春季～夏季雑草生育期（草丈20cm以下） 但し、収穫120日前まで		200～300ml		雑草茎葉散布		
	チガヤ、ススキ等の多年生イネ科雑草		春季～夏季雑草生育期（草丈30cm以下） 但し、収穫120日前まで	300～500ml			
いぐさ	水田一年生イネ科雑草		落水後（雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期））	100～200ml	雑草茎葉散布又は全面散布（落水）		
桑	一年生イネ科雑草（スズメノカタビラを除く） シバムギ レッドトップ	雑草生育期（イネ科雑草3～5葉期）	75～100ml	雑草茎葉散布	2回以内		
つつじ類 つばき類 とちのき さくら まつ しゃりんばい		雑草生育期（草丈20cm以下）	100～200ml				
日本芝		雑草生育期（芝休眠期）	150ml			散布	
水田作物（水田畦畔）	水田畦畔	一年生イネ科雑草 キシウスズメノヒエ	雑草生育期（草丈30cm以下） 但し、収穫120日前まで	200～400ml	雑草茎葉散布	1回	

樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 のり面等	一年生イネ科雑 草（スズメノカ タビラを除く）	雑草生育期（草 丈20cm以下）	150～300ml	100ℓ	植栽地を除く樹 木等の周辺地に 雑草茎葉散布	3回以内
		多年生イネ科雑 草	雑草生育期（草 丈30cm以下）	400～600ml	150ℓ		

※本内容は2020年9月30日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液の調製にあたっては、本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布してください。
- 少量散布（25～50ℓ）の場合は、専用ノズルを使用してください。
- 使用の際は展着剤を加用すると効果的です。
- だいこんに使用する場合、間引き菜またはつまみ菜として食用には供さないでください。
- 雑草茎葉にかかるよう、まきむらのないように均一に散布してください。
- 広葉およびカヤツリグサ科雑草には効果が期待できないので、イネ科雑草優占圃場で使用してください。なお、広葉雑草が混在する場合は、これらの雑草に有効な除草剤との組み合わせで使用してください。
- イネ科雑草の生育盛期が本剤の散布適期であり、冬期の低温時や出穂期以降など雑草の生育が停止している時は効果が劣るので、適期を失しないよう散布してください。
- 本剤は遅効性であり、イネ科雑草が完全枯死に至るには約3週間程度かかる場合もあるので、誤ってまき直しなどしないように注意してください。
- イネ科作物には薬害を生じるので、周囲にイネ科作物がある場合は薬液が飛散しないよう注意して散布してください。
- 作物の生育期に使用する場合、散布前後の気象が低温、寡照であると処理葉に褐斑やクロロシスを生じるおそれがあるので、この場合には所定範囲の少なめの薬量とし、展着剤の加用はさけてください。
- だいでイネ科雑草の8～10葉期に使用する場合、雑草の草丈が30cm以下で使用してください。
- 日本芝に使用する場合、次の事項に注意してください。
 - ・ 芝の生育期に散布すると薬害を生じるので、使用時期を誤らないように注意してください。
 - ・ 寒地型西洋芝には微量で薬害を生じるので、飛散、流出などにより薬害が生じないよう十分注意して散布してください。
 - ・ 本剤は効果の発現が遅く、春先になってから現れる場合もあるため、誤ってまき直しなどしないように注意してください。
- 激しい降雨が予想される場合は、使用をさけてください。
- 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じないよう十分注意して散布してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意してください。
 - ・ 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
 - ・ 散布器具、容器の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さず、空容器は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意事項



- 誤飲などのないよう注意してください。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。また、散布液も眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 原液は皮膚に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。また、散布液も皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とし、うがいをするとともに洗眼をしてください。
- 散布の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼をしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 使用残りの薬剤は、必ず安全な場所に保管してください。
- 危険物第四類第二石油類に属するので、火気には十分注意してください。

魚毒性等

水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養魚田周辺での使用には、特に注意してください。

保管

密栓し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して冷涼な所に保管してください。